



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 神東塗料株式会社

コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 玉村 隆平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当)

(氏名) 波多野 健

TEL 06-6429-8474

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,642	7.9	1,041	83.7	1,208	91.7	722	176.0
24年3月期第3四半期	16,358	5.3	567	10.4	630	△0.2	261	△16.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 820百万円 (△9.3%) 24年3月期第3四半期 904百万円 (171.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	23.31	—
24年3月期第3四半期	8.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	34,550	14,194	39.9	445.16
24年3月期	33,984	13,513	38.8	425.02

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,793百万円 24年3月期 13,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	4.9	1,190	33.5	1,360	39.8	780	67.4	25.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	31,000,000 株	24年3月期	31,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	14,583 株	24年3月期	13,653 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	30,985,934 株	24年3月期3Q	30,987,188 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが手続き中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした回復の兆しがみられましたが、海外では欧州債務問題を背景とした、中国をはじめとするアジア市場の成長鈍化の傾向などにより、国内景気は依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業の展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は17,642百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。損益面では、営業利益は1,041百万円（前年同四半期比83.7%増）、経常利益は1,208百万円（前年同四半期比91.7%増）、四半期純利益は722百万円（前年同四半期比176.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料はアルミサッシ建材を主としたユーザー向けの出荷が好調を維持し、また、主力ユーザーの新規ラインの獲得や各ユーザーでの生産拠点見直し、及び集約などにより当社シェアが拡大したものの、一部ユーザーでの生産減少により売上は前年並みとなりました。

工業用電着塗料は、主力ユーザーでの素材変更による塗装面積の大幅縮小の影響や、ユーザーの生産調整による出荷量の減少があったものの、電気機械や鋼製家具向けなどが堅調に推移し、売上は前年並みとなりました。

粉体塗料は既存ユーザーの生産量増加と新規ユーザーの獲得による出荷量の増加により、売上は大幅に増加いたしました。

工業用塗料は、11月以降は工作機械及び建設機械等の主力ユーザーの減産の影響を受け、出荷量が減少したものの、それまでの、主力の建設機械向けや形鋼・ゴルフボール・遊戯機械ユーザー向けの出荷が順調だったこと、及び新規ユーザーの獲得による出荷量の増加もあり、売上は増加いたしました。

建築塗料は、東日本地区では復興需要の遅れによる影響があり出荷量が減少したものの、西日本地区では、九州地区の主力ユーザーの新製品効果が寄与し、売上は増加いたしました。

防食塗料は、新設橋梁や新設プラント向けに出荷量が増加し、売上は増加いたしました。

道路施設用塗料は主力のカラー舗装材、すべり止め材、段差修正材は、地域別にはバラつきはあるものの、全体的には順調に推移し、あわせて区画線用ペイントライナー及び溶融材も好調に推移した結果、売上は増加いたしました。

軌道材料製品については、主力ユーザー向けが好調に推移し、とくに北海道地域での市場拡大や、昨年、不調であったスラブ補修材の出荷が堅調に推移したことなどにより、売上は大幅に増加いたしました。

自動車用塗料は、10月以降はエコカー補助金の終了や対中国との関係悪化による主力ユーザーの生産量の減少、及び欧州不安等の影響を受け、出荷量の減少傾向が顕著になりましたが、第2四半期までの堅調な伸びに支えられ、売上は大幅に増加いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は16,294百万円、セグメント利益は1,200百万円となりました。

(化成品事業)

受託生産している、化成品事業の売上高は1,348百万円、セグメント利益は7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ受取手形及び売掛金が177百万円、たな卸資産が61百万円、有形固定資産が169百万円、投資その他の資産が230百万円増加したこと等により、34,550百万円（前連結会計年度末比565百万円増）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金が277百万円、設備関係支払手形が202百万円増加し、未払法人税等が199百万円、長期借入金が237百万円、賞与引当金が102百万円減少したこと等により、20,355百万円（前連結会計年度末比115百万円減）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が598百万円増加したこと等により14,194百万円（前連結会計年度末比681百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成24年10月25日に公表しました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,308	1,274
受取手形及び売掛金	8,125	8,302
商品及び製品	1,910	1,972
原材料及び貯蔵品	623	622
その他	292	284
貸倒引当金	△35	△39
流動資産合計	12,223	12,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,522	2,462
機械装置及び運搬具（純額）	589	792
土地	16,456	16,456
その他（純額）	199	224
有形固定資産合計	19,768	19,937
無形固定資産	424	397
投資その他の資産		
投資有価証券	928	1,113
その他	668	714
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	1,568	1,798
固定資産合計	21,761	22,133
資産合計	33,984	34,550
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,131	7,409
短期借入金	3,319	3,289
未払法人税等	366	167
賞与引当金	200	97
役員賞与引当金	—	9
その他	845	996
流動負債合計	11,863	11,969
固定負債		
長期借入金	2,222	1,985
再評価に係る繰延税金負債	4,557	4,557
退職給付引当金	1,170	1,180
役員退職慰労引当金	11	7
負ののれん	3	0
その他	642	655
固定負債合計	8,608	8,386
負債合計	20,471	20,355

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	3,152	3,750
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,989	6,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	13
土地再評価差額金	7,282	7,282
為替換算調整勘定	△104	△90
その他の包括利益累計額合計	7,179	7,205
少数株主持分	343	401
純資産合計	13,513	14,194
負債純資産合計	33,984	34,550

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	16,358	17,642
売上原価	12,882	13,753
売上総利益	3,476	3,889
販売費及び一般管理費		
発送費	410	426
広告宣伝費及び販売促進費	75	81
従業員給料及び手当	838	824
賞与引当金繰入額	45	44
退職給付費用	188	96
減価償却費	124	114
試験研究費	121	116
その他	1,103	1,143
販売費及び一般管理費合計	2,908	2,847
営業利益	567	1,041
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	15
受取賃貸料	24	23
持分法による投資利益	55	156
その他	21	12
営業外収益合計	111	209
営業外費用		
支払利息	41	23
投資有価証券評価損	—	9
その他	6	9
営業外費用合計	48	42
経常利益	630	1,208
特別損失		
固定資産除却損	6	4
投資有価証券評価損	19	—
特別損失合計	25	4
税金等調整前四半期純利益	604	1,204
法人税等	288	408
少数株主損益調整前四半期純利益	316	795
少数株主利益	54	72
四半期純利益	261	722
少数株主利益	54	72
少数株主損益調整前四半期純利益	316	795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	11
土地再評価差額金	639	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	14
その他の包括利益合計	588	25
四半期包括利益	904	820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	850	745
少数株主に係る四半期包括利益	54	75

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	15,080	1,278	16,358	16,358
セグメント利益又は損失（△）	635	△4	630	630

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	630
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	630

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	16,294	1,348	17,642	17,642
セグメント利益	1,200	7	1,208	1,208

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,208
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	1,208

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。